

令和6年9月

子ども・若者とその家族を支えます

no.

114

よめばやさしくなる
じゃまの
こうほうし



福祉くまの

特集

災 災害ボランティア活動・
防災・減災活動を支えます

生 生活に困難を抱える
人たちを支える

赤い羽根共同募金

誰 誰をも受け入れ、誰もが参加できる
地域づくりを支えます

じぶんの町に、困っている人がいる。その人たちが一番必要としているもの、それは人のチカラです。
手をとって、支えてくれる人の存在です。では、その活動資金は、どうしましょう。
赤い羽根共同募金は、困っている人を「支える人を支える募金」。それが、赤い羽根の役割なのです。



赤い羽根共同募金

熊野市社会福祉協議会の一部事業には、赤い羽根共同募金配分金を活用させていただいております。

熊野市共同募金委員会

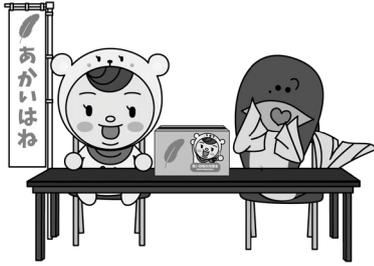




赤い羽根

共同募金

今年も10月1日から12月31日の間、全国一斉に赤い羽根共同募金運動が行われます。共同募金は、地域ごとに使い道や、目標額を事前に定めて、募金を集める仕組み（計画募金）で、集まった善意は三重県共同募金会へ送金し、翌年度、一部（※）を除き、熊野市の事業に配分されます。期間中は、町内会や企業、学校など多くのボランティアの皆さまに支えられながら、戸別にて、街頭にてと、募金運動を展開します。皆さまのご理解、ご協力、どうぞよろしくお願い致します。



※災害時の準備金や県内広域で活動する福祉団体への配分金

令和6年度募金目標額 1,808,000円

熊野市への配分予定額 1,300,000円 広域事業配分及び災害基金積立予定額 508,000円

今年の募金の使いみち

令和7年度充当 1,300,000円

- ・地域支援事業（ふれあいいきいきサロン） 600,000円
- ・フェスタ事業 380,000円
- ・児童福祉事業（おもちゃ病院） 50,000円
- ・小中学校福祉教育支援配分事業 240,000円
- ・一人親世帯ランドセル購入助成事業 30,000円

配分事業の紹介

小中学校福祉教育支援配分事業

市内の小中学校に対して、学校活動の中で、福祉教育を進めてもらうことを目的に活動費の一部を助成しています。子どもたち自ら地域のことを考え、地域産業の学習や、町の清掃活動など、学校によって内容はさまざまですが、どの学校も地元の皆さんとの交流を大切に活動しています。



令和5年度配分実施校と事業

- | | |
|-------|---------------------------------|
| 飛鳥小学校 | 地域の産業文化を学ぶ学習・地域の方々との交流 |
| 有馬小学校 | 地域とつながる有馬小学校 |
| 入鹿小学校 | 丸山千枚田米作り体験 |
| 金山小学校 | 『おもいやり』の心をひろげる金山小学校 |
| 木本小学校 | 地域の産業文化を学ぶ学習・お世話になっている地域の方々との交流 |
| 飛鳥中学校 | クリーン作戦 |
| 入鹿中学校 | クリーン活動 |
| 木本中学校 | 生徒会活動、職場体験学習、自然の家体験学習 |



久しぶりに多くの方に来場して頂けるフェスタを開催できました。開始直後の雨空も、来場者のパワーですっかり良いお天気になりました。来年も盛大に開催します。

今回の目玉は 三二機関車&段ボール迷路！



6/30
第20回
社協ふれあい
フェスタ



くまの「ボランティアありがとう」賞

※ P4 に記事あります。

推薦よろしくお願ひします！

「チラシから」



7/19

第1回

ふらつた〜

今 年度に行きたい場所を参加者で話し合いました。皆さん何年も前にふらつた〜で行ったことのある場所をよく覚えていて、担当者としてとても嬉しくなりました。話し合いが終わってからは、二ユースポーツで汗を流しました。



7/22

養成講座

生活支援サポーター

地 域の困りごとや足りない助け合い活動について考えながら、受講者の皆さんが意見を交わしました。地域のために活動して頂けるサポーターが増えることを期待して、今後もこの講座を継続します。



やりますよ。

◆福祉委員研修会「成年後見制度を知る、理解する」

9月5日(木) 14時開会
熊野市保健福祉センター
講師 三橋 豊氏
(新宮公証役場 公証人)

今 回のテーマは「成年後見制度」。高齢者の権利擁護についてしっかりと考えながら、様々な支援の手段を学び、理解を深めます。



◇ご長寿祈念事業

9月16日(月) 敬老の日

対象 市内在住で満95歳の方
(令和6年12月31日時点)



昨年の様子

熊 野市社会福祉協議会会長、副会長等がお宅を訪問し、ご長寿をお祝いします。

ふれあいいきいきサロン 活動取材①

浦田元気の会

高 齢者の閉じこもり予防を目的として、毎週水曜日13時から活動しています。カラオケや体操、ゲームなど内容盛りだくさんです。見学时、とても暑い中でしたが「水分はようけとらなあかんよ〜」と参加者同士で声をかけ合いながら、とても元気に活動されていました。DVD視聴による体操を40分。その後はお楽しみのお茶会に入ります。話し声と笑い声の絶えないにぎやかなサロンでした。



金山歌謡クラブ

地 域住民の交流や、いきがいがづくりを目的として、毎週木曜日13時30分から活動しています。新型コロナウイルス対策を十分に実施し、参加者が安心して活動できる環境づくりにも力を入れています。最近の曲や懐かしい名曲など、バリエーション豊富なレパートリーを披露していただきました。猛暑を忘れるような爽やかな歌声にとても癒されました。



ボランティアのことなら

3 熊野市ボランティアセンター

☎ 519-4324 熊野市井戸町 1150 番地 でんわ：0597-89-5000 F A X：0597-89-3068

ざんしょ
おみまい



無料法律相談

- ◆開設日 9月17日(火)
10月15日(火)
- ◆相談員 片山眞洋 弁護士
- ◆会場 保健福祉センター
- ◆時間 13時から(一人15分)
- ◆相談内容 民事全般
(相続、離婚、雇用、他)
- ◆予約 前日の15時まで
- ◆担当 地域福祉係 伴(ばん)

リサイクル情報

品物を「ゆずりたい」または「ゆずってほしい」場合は気軽に問い合わせください



リサイクルのページ



担当 地域福祉係 都竹(つづく)

応援コロシク!

めっちゃええやん!コンテスト開催

介護現場等に対するマイナスイメージの払拭や、人材不足の解消を目的として開催されます。紀南地域(熊野市、御浜町、紀宝町)の福祉事業所が、自分たちの職場における取組みや、福祉職の魅力などを全力で紹介します。熊野市社会福祉協議会も1次審査を通過しました!!当日はどなたでも観覧できます。ぜひ、会場にお越しいただき、応援よろしくお願いします!ステキな賞品が当たる大抽選会もありますヨ!



◇日時 令和6年10月13日(日) 13時30分〜16時30分
◇会場 御浜町中央公民館

くまのボランティアありがとう賞

地道な活動を通じて地域(住民)を元気づけてくれる人を顕彰します。お互いが称え認めあうことで、地域の幸福度と福祉の向上を図ります。日頃からの「ありがとう」の気持ちをご本人に届けてみませんか。是非ともくまの「ボランティアありがとう」賞をご活用ください。

◆担当 地域福祉課



くまの「ボランティアありがとう」賞のページはコチラ↓

あたらしいあじょうがい



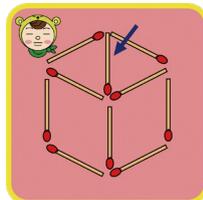
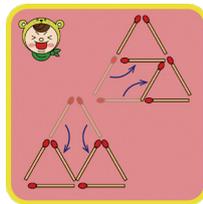
福祉サービス事業課 井戸通所介護係 仲三幸
「デイサービスでの勤務は初めてです。これからよろしくお願いたします。」

あとながき

オリンピックの日本選手の大活躍に、日本中が賑わいました。最終盤に南海トラフ地震臨時情報が出て、今度は日本中が不安でざわつきました。▼オリンピック選手は、いきなりあのパフォーマンスができるわけではなく、長年にわたる日々の積み重ねがあるから、結果が出るわけです。世界選手権出場という栄光はもとより、その積み重ねのチカラも賞賛に値します。▼地震、台風などの脅威に対していかに小難で済ませられるか、それつまりは日々の積み重ねですね。皆で金メダルを目指しましょう。(あきひと)

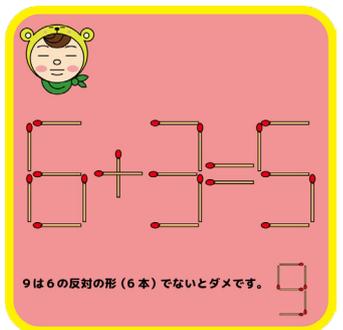
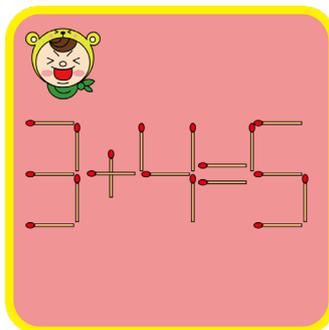
くまッチ棒クイズ

前回の答えと当選者



因忠生さん おめでとうございます!

まだまだ暑い日が続きますが、問題を解くときは、涼しい部屋でじっくり考えてね! 正解者にはくましちゃん缶バッジをプレゼント! 応募方法は、①ハガキに答えの絵を描いて(貼って)送る②答えの絵を描いた紙を写真に撮ってホームページのあはがきから送る☆ハガキの宛先〒519-4324 熊野市井戸町1150番地 熊野市社会福祉協議会くましちゃん宛※福祉くまの、くましちゃんの感想も書いてね♥期限は令和6年9月27日(金)デス!



1本うごかして、正しい式になおしてください。



福祉くまの no.114 (2024年9月)

発行 社会福祉法人 熊野市社会福祉協議会
☎ 519-4324 三重県熊野市井戸町1150番地
☎ 0597-89-5000 FAX 0597-89-3068



ホームページはココから↓